



07



聖書

BASE Is Biblical And Solid Essentials
BIBLE

Introduction

序論



“

私は詩、伝奇物語、
幻想文学、伝説、
神話を生涯にわたって
読んできた。
それらがどういう文学か、
私は知っている。
聖書はそのどれとも
全然
違っているのだ。

-Clive Staples Lewis

聖書は人間の
空想の産物ではなく
神のことば

The Bible is not the product of human fantasy,
but the word of God

信頼できる
聖書から
神の心を
受け取る者と
なりたい

AC EN DA

01
02
03
04
05

- 聖書の構成
- 聖書の靈感
- 聖書の写本と翻訳
- 聖書の正典問題
- 聖書の読解法

Chapter 1

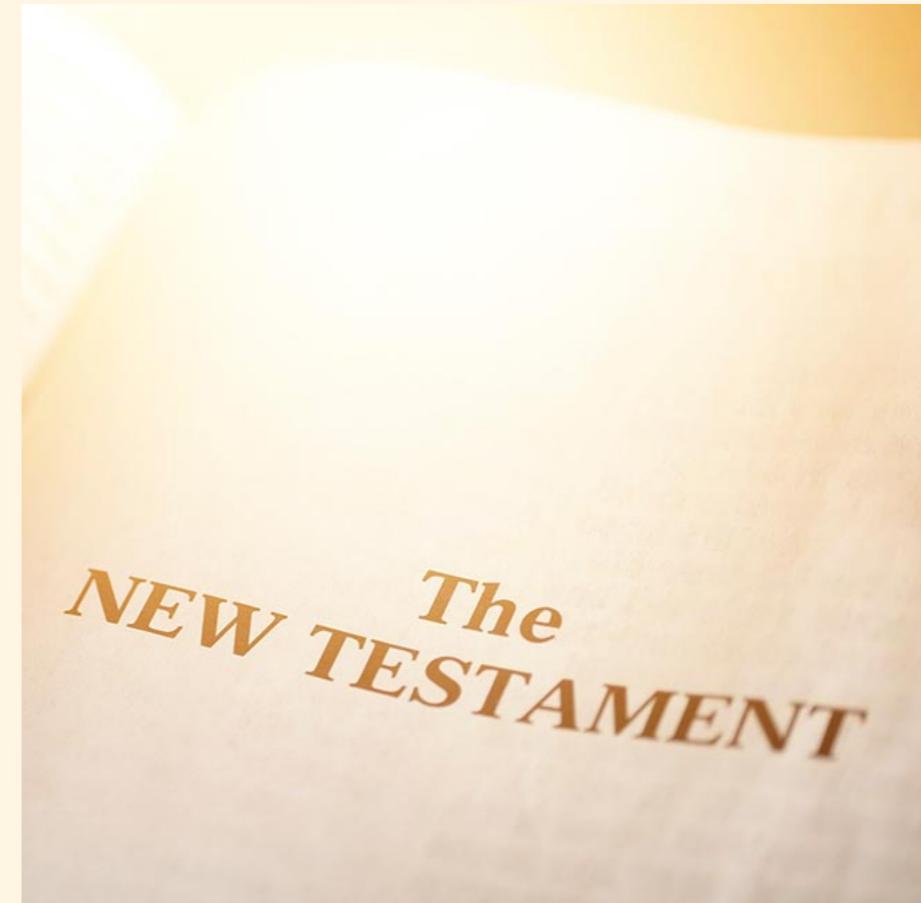
聖書の構成

Section 1-1

旧約と新約



旧約聖書



新約聖書

「約」とは
契約および約束
の「約」

Covenants and promises

Section 1-2

旧約聖書の構成

ユダヤ的な 分け方

Jewish separation

わたし（キリスト）
について、
モーセの律法と
預言者たちの書と
詩篇に
書いてあることは、

ルカ 24:44

タナク 聖書

トーラー 律法

創世記
出エジプト記
レビ記
民数記
申命記

ネビイーム 預言者

前預言者

ヨシュア記
士師記
サムエル記
列王記

後預言者

イザヤ書
エレミヤ書
エゼキエル書
12預言書

ケトウビーム 詩篇

詩書

詩篇
箴言
ヨブ記

巻物（メギロート）

雅歌
ルツ記
哀歌
エステル記
伝道者の書

歴史書

ダニエル書
エズラ・ネヘミヤ記
歴代誌

文学的な分け方

Literary division

旧約聖書

歴史書

モーセ五書

創世記
出エジプト記
レビ記
民数記
申命記

ヨシュア記
士師記
ルツ記
サムエル記 第一
サムエル記 第二
列王記 第一
列王記 第二
歴代誌 第一
歴代誌 第二
エズラ記
ネヘミヤ記
エステル書

詩書

ヨブ記
詩篇
箴言
伝道者の書
雅歌

預言書

大預言書
イザヤ書
エレミヤ書
哀歌
エゼキエル書
ダニエル書

小預言書

ホセア書
ヨエル書
アモス書
オバデヤ書
ヨナ書
ミカ書
ナホム書
ハバクク書
ゼパニヤ書
ハガイ書
ゼカリヤ書
マラキ書

Section 1-3

新約聖書の構成

新約聖書

歴史書

マタイの福音書
マルコの福音書
ルカの福音書
ヨハネの福音書
使徒の働き

手紙

ローマ人への手紙
コリント人への手紙 第一
コリント人への手紙 第二
ガラテヤ人への手紙
エペソ人への手紙
ピリピ人への手紙
コロサイ人への手紙
テサロニケ人への手紙 第一
テサロニケ人への手紙 第二
テモテへの手紙 第一
テモテへの手紙 第二
　　テトスへの手紙
　　ピレモンへの手紙
　　ヘブル人への手紙
　　ヤコブの手紙
ペテロの手紙 第一
ペテロの手紙 第二
ヨハネの手紙 第一
ヨハネの手紙 第二
ヨハネの手紙 第三
　　ユダの手紙

預言書

ヨハネの黙示録

新約聖書

歴史書

福音書

共観福音書

マタイの福音書
マルコの福音書
ルカの福音書

ヨハネの福音書

使徒の働き

預言書

ヨハネの黙示録

手紙

パウロ書簡

ローマ人への手紙
コ林ント人への手紙 第一
コ林ント人への手紙 第二

獄中書簡

エペソ人への手紙
ピリピ人への手紙
コロサイ人への手紙
ピレモンへの手紙

ガラテヤ人への手紙
テサロニケ人への手紙 第一
テサロニケ人への手紙 第二

牧会書簡

テモテへの手紙 第一
テモテへの手紙 第二
テトスへの手紙

公同書簡

ヘブル人への手紙
ヤコブの手紙
ペテロの手紙 第一
ペテロの手紙 第二

ヨハネの手紙 第一
ヨハネの手紙 第二
ヨハネの手紙 第三
ユダの手紙

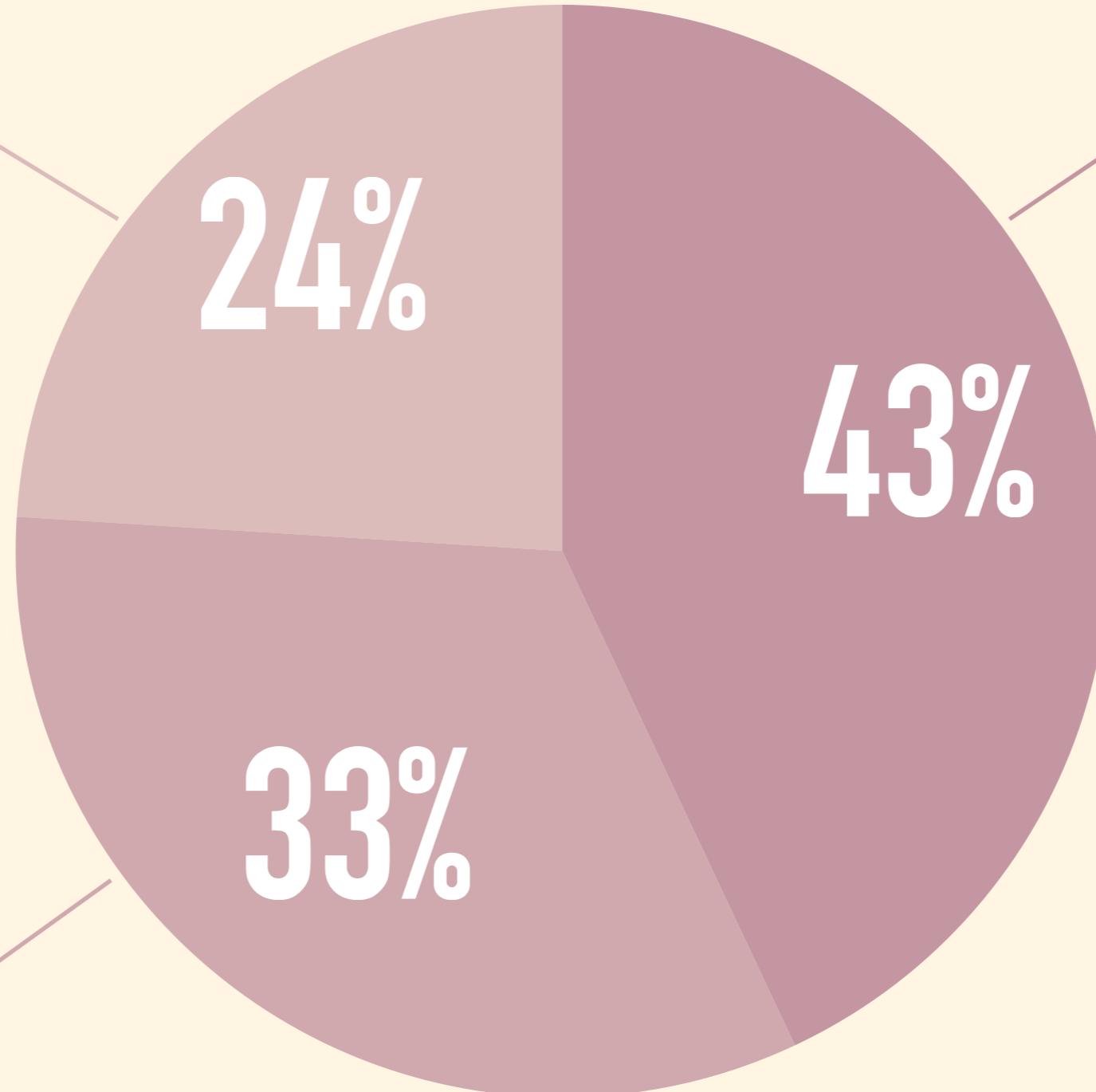
Section 1-4

聖書の文体

言說
Discourse

物語
Narrative

詩
Poetry



Section 1-5

第1章のまとめ

聖書の構成を
知ることは
聖書を読む
ガイドラインと
なる

Chapter 2

聖書の靈感

Section 2-1

靈感の意味

**聖書はすべて
神の靈感によるもの**

||テモテ 3:16

機械的靈感說

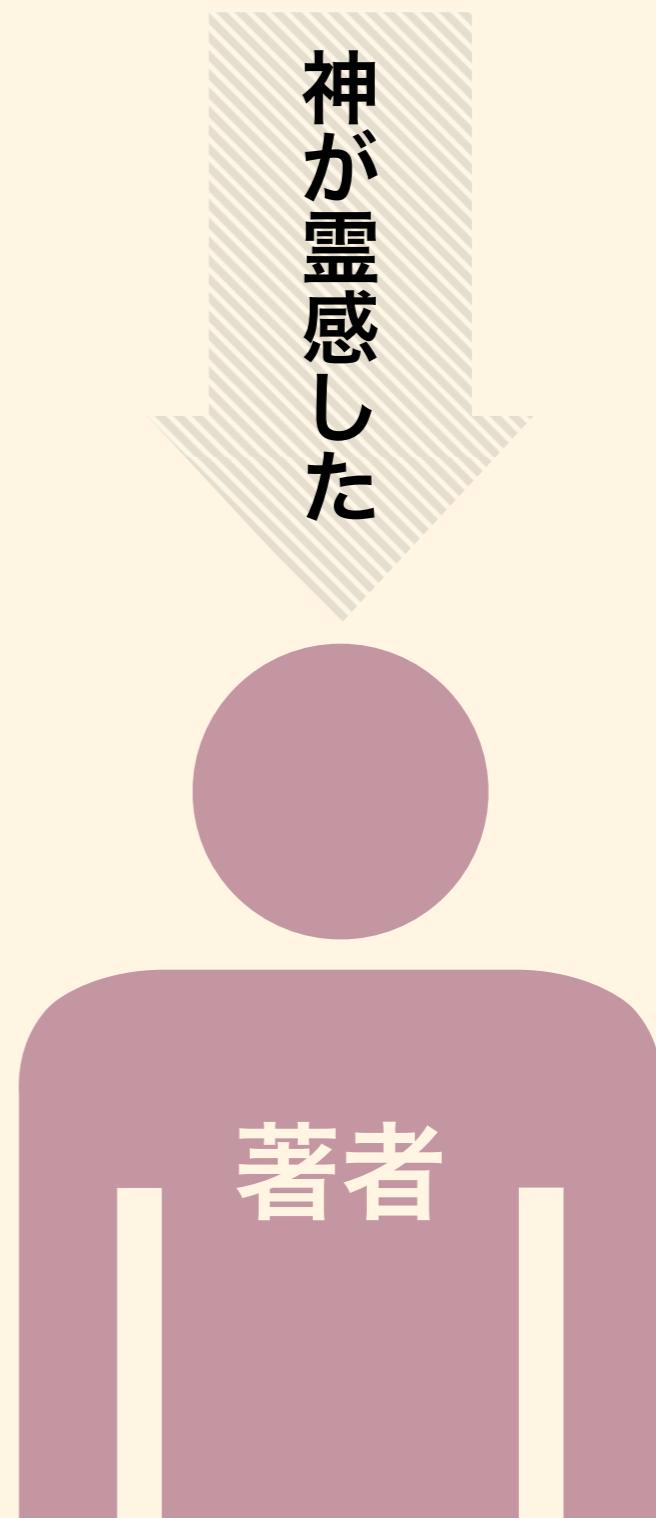
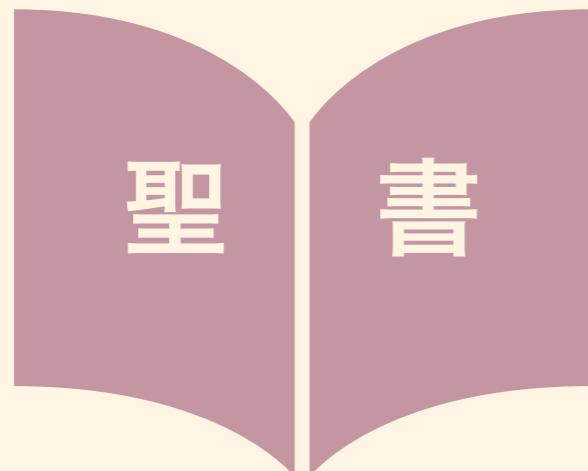
Mechanical inspiration

セオプニューストス

神が息を吹き込まれた

breathe IN の考え方

神が息を
吹き込んだ
人が書いた



Inspired by Exploring Christian Theology Vol. 1

あなたは
聖靈によって、
あなたのしもべであり
私たちの父である
ダビデの口を通して、
こう言わされました。

使徒 4:25

breathe OUT の考え方

御靈が人を
導いて神が
書いた



Inspired by Exploring Christian Theology Vol. 1

- 01 聖書は靈感されている**
- 02 聖書は神から発した神のことば**
- 03 実際書いているのは人間の作者**
- 04 人間の自由意思が許された著作だった**
- 05 だけど神の意図した内容になっている**
- 06 人間が直接書いたが神が直接書いている**
- 07 これが靈感**

“
昔、聖靈が
原著者たちに働いて、
用いたことば使いに
いたるまで指揮を与え、
また同様に
彼らがどんな
脱・誤をも犯さぬように
保護した
解明しえない力

-L. Gausseen

Section 2-2

キリストの認識

天地が消え去るまで、
律法の一点一画も
決して消え去ることは
ありません。
すべてが実現します。

マタイ 5:18

真理の御靈が來ると、
あなたがたを
すべての真理に
導いてくださいます。

ヨハネ 16:13

Section 2-3

靈感についての 注意点

靈感されて
いるのは原典

The original is inspired

Section 2-4

第2章のまとめ

聖書は
靈感された
神のことば

**聖書は
神を発信源とする**

キリストが
旧約聖書の
靈感を
お認めだった

キリストが
新約聖書が
書かれるごとを
語られた

**靈感されて
いるのは原典**

Chapter 3

聖書の 写本と翻訳

Section 3-1

聖書写本の 原典の再現性

聖書の再現性は
高い

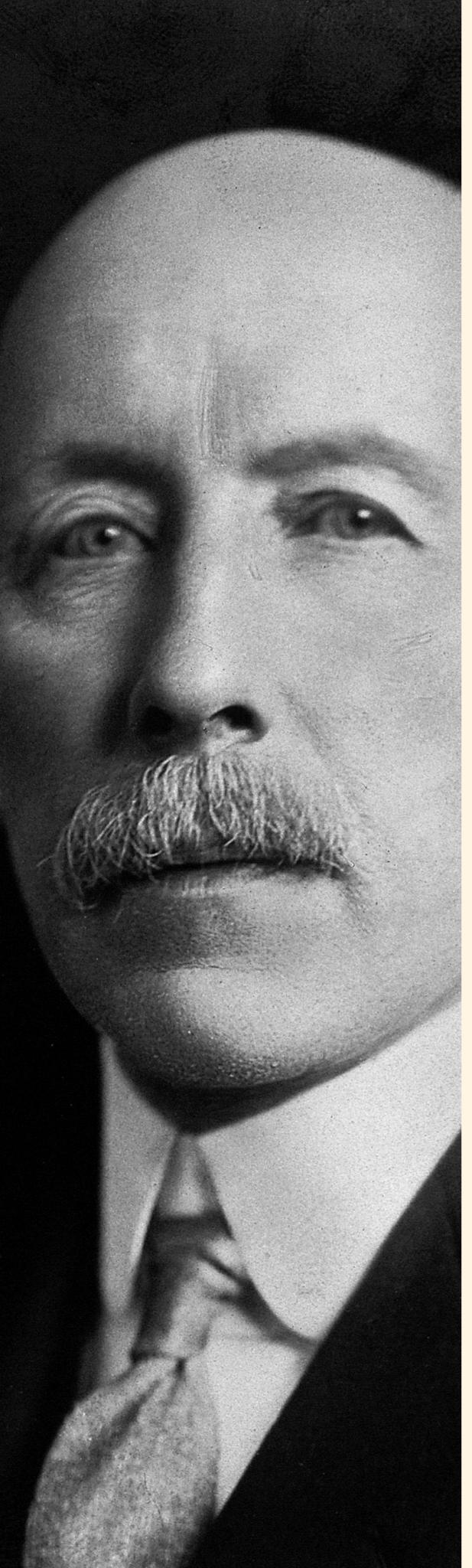
Bible reproducibility is quite high

Section 3-2

旧約聖書の写本

マソラ学者

Masora scholar



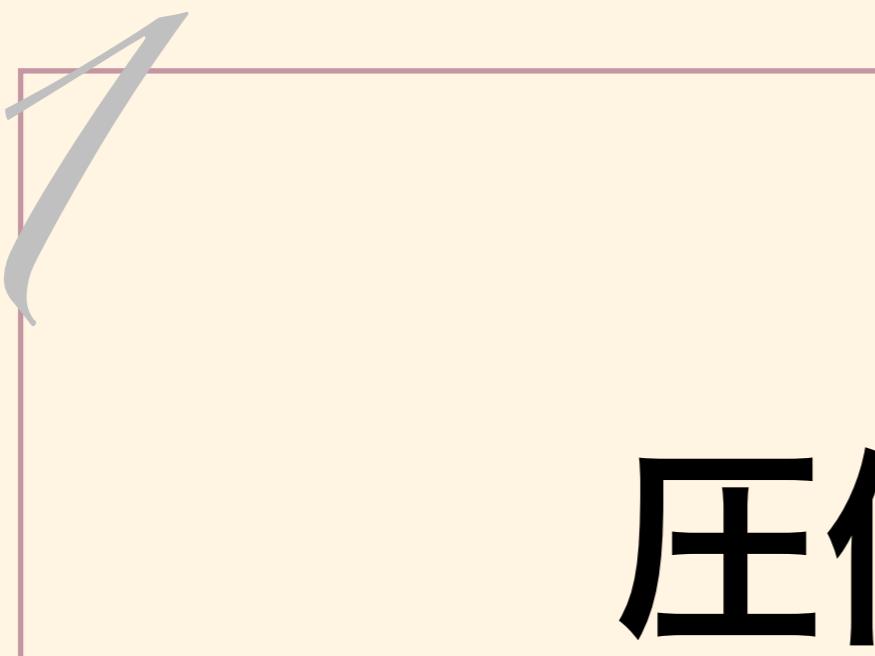
“

ユダヤの習慣では、
古い写本に高い価値を
見出すのではなく、
破損がなく
完全な新しい
写本を尊重した。

-Frederic George Kenyon

Section 3-3

新約聖書の写本



圧倒的な 写本の数

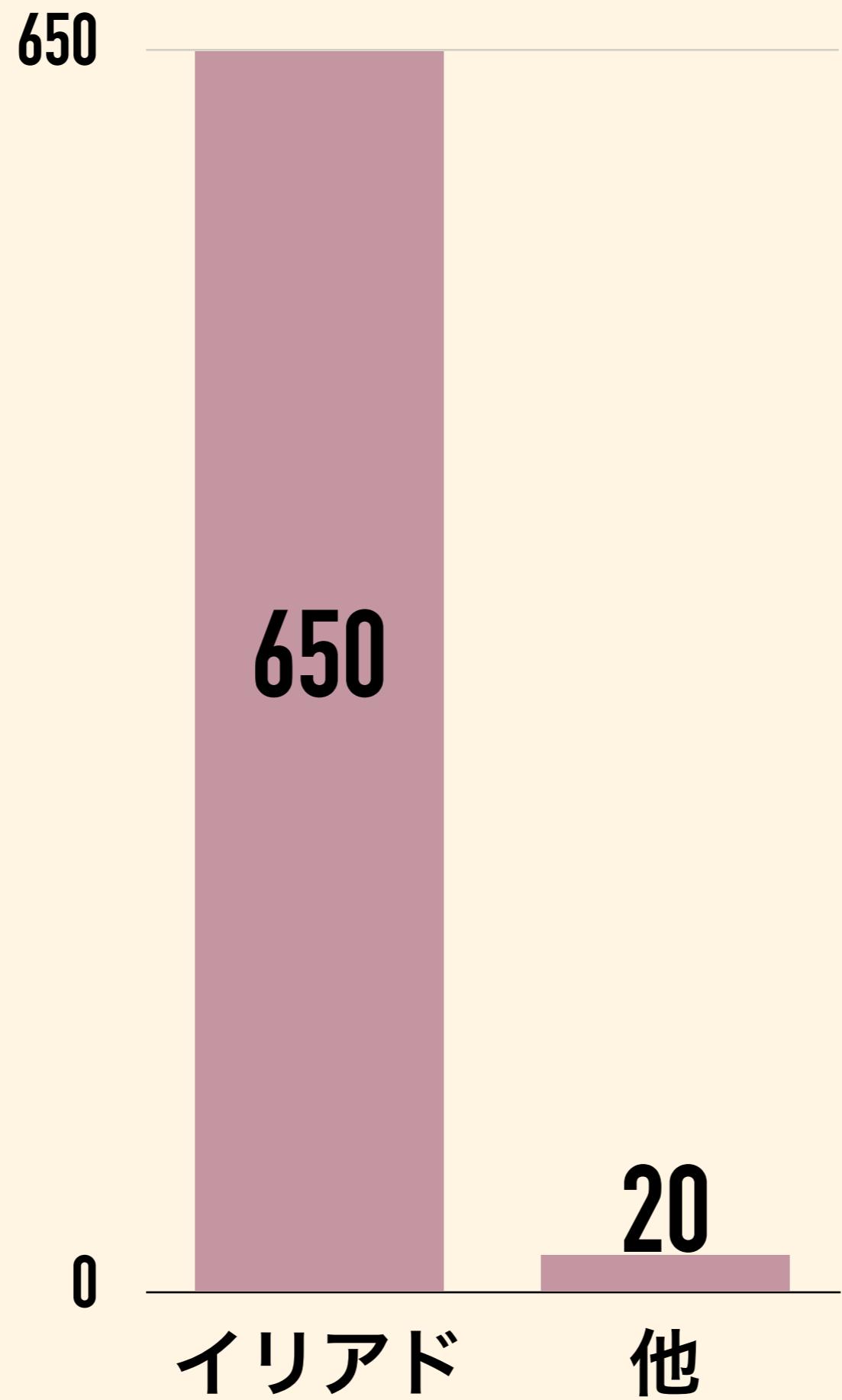
Overwhelming number of manuscripts

650

650

0

イリアド



25000

25,000

650

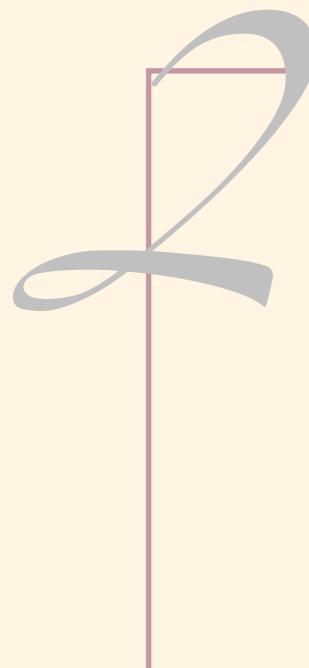
20

0

イリアド

他

新約聖書



原典と写本の 時間的隔たりが 圧倒的に短い

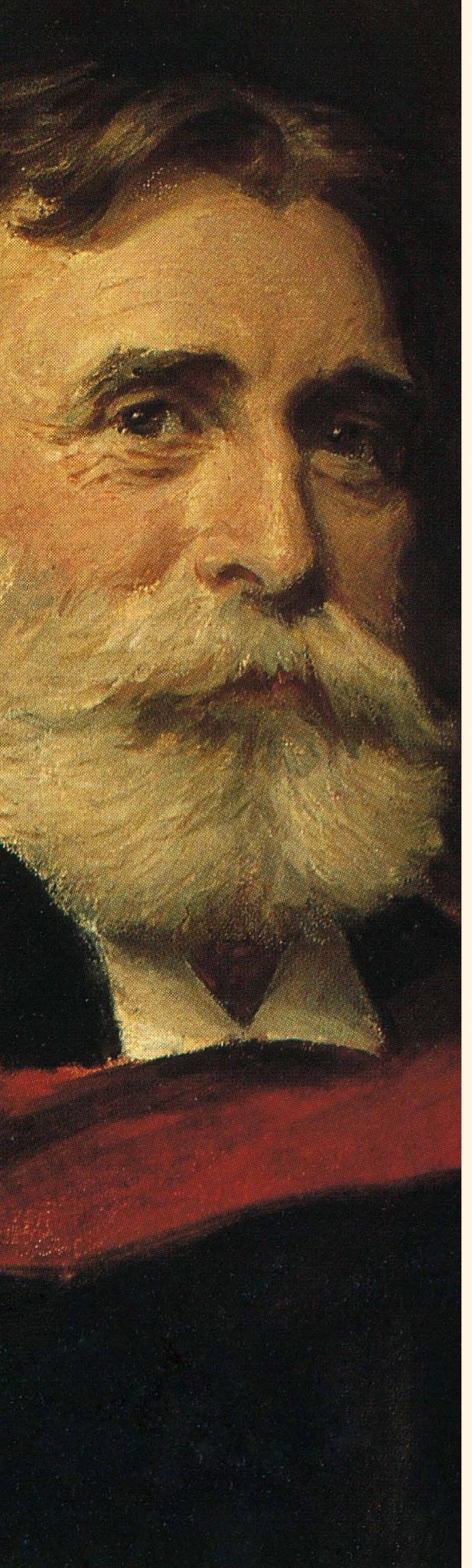
The time difference between the original
and the manuscript is overwhelmingly short

聖書以外の古代文献

500-1,000年

新約聖書

30年



“

現存する新約聖書と
他の古代文献を比べた場合、
新約聖書が
実に正確であることを
認めざるをえない。
新約聖書は、
神のことばへの聖なる敬意から、
細心の注意を払って
筆写されてきたものだ。
正確に伝えられ、
使用されてきた文章として、
新約聖書の純粹さは
他の古代文献の
追随を許さないものである。

-Benjamin Breckinridge Warfield

Section 3-4

翻訳の信頼性

信頼できる写本の
正確に努めた翻訳は
原典の内容に近い

Accurate translation of reliable manuscripts
is close to the original text

Section 3-5

第3章のまとめ

旧約聖書は
写本の
専門家たちによって
正確に
伝承されていた

新約聖書は
数的に質的に
充実した
写本により正確に
伝達されていた

**内容が正確に
保たれた写本は
原典を忠実に
再現する**

**再現された
原典の
忠実な翻訳は
限りなく
原典の内容に近い**

Chapter 4

聖書の正典問題

Section 4-1

ことばの整理

正典
Canon

The diagram consists of three diamond-shaped outlines in light purple. The top diamond contains the Chinese characters '正典' and the English word 'Canon'. The bottom-left diamond contains the Chinese characters '外典' and the English word 'Apocrypha'. The bottom-right diamond contains the Chinese characters '偽典' and the English word 'Pseudepigrapha'. Each diamond has four inward-pointing arrows at its vertices.

外典
Apocrypha

偽典
Pseudepigrapha

Section 4-2

旧約聖書の正典化

それは、
義人アベルの血から、
神殿と祭壇の間で
おまえたちが殺した、
バラキヤの子ザカリヤの血まで、
地上で流される正しい人の血が、
すべておまえたちに
降りかかるようになるためだ。

アベル



創世記の殉教者

ザカリヤ

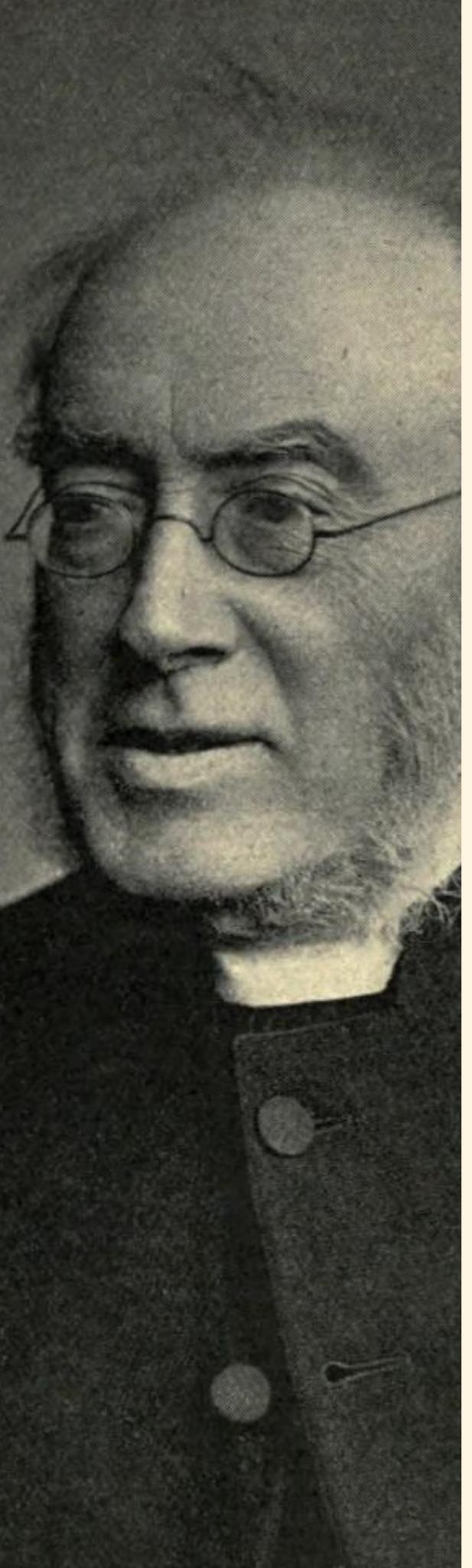
歴代誌の殉教者

Section 4-3

新約聖書の正典化

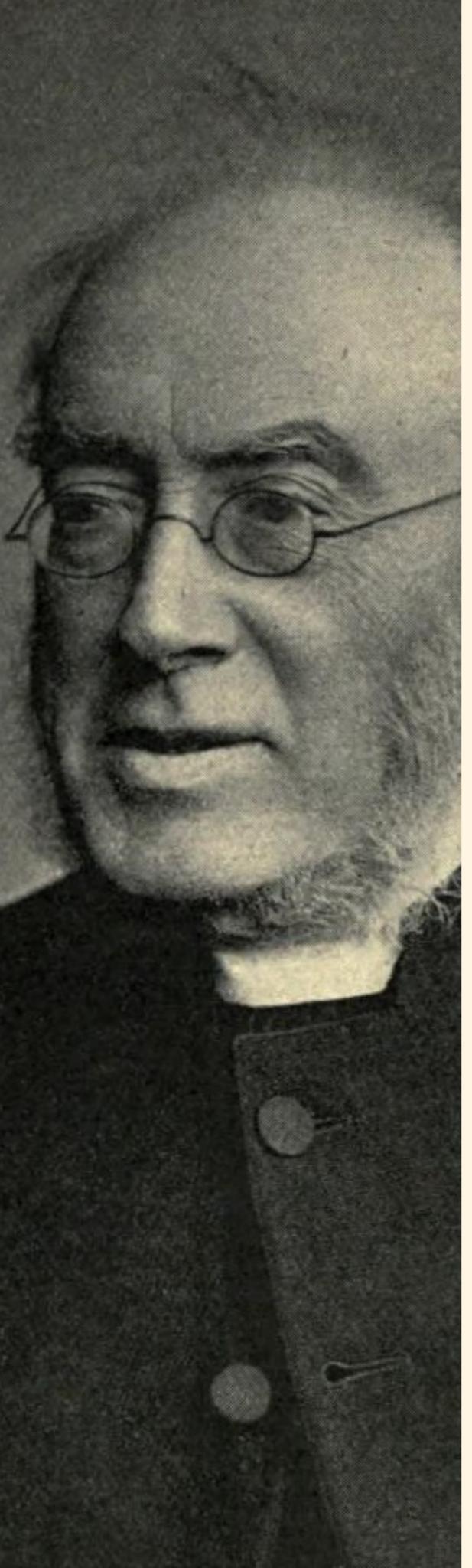
新約聖書正典判断4基準

- 01 使徒的な権威のあるものか
- 02 教会全体から受け入れられているか
- 03 正統的な教えと矛盾しないか
- 04 聖靈による靈感を感じさせる靈的、倫理的価値を含んでいるか



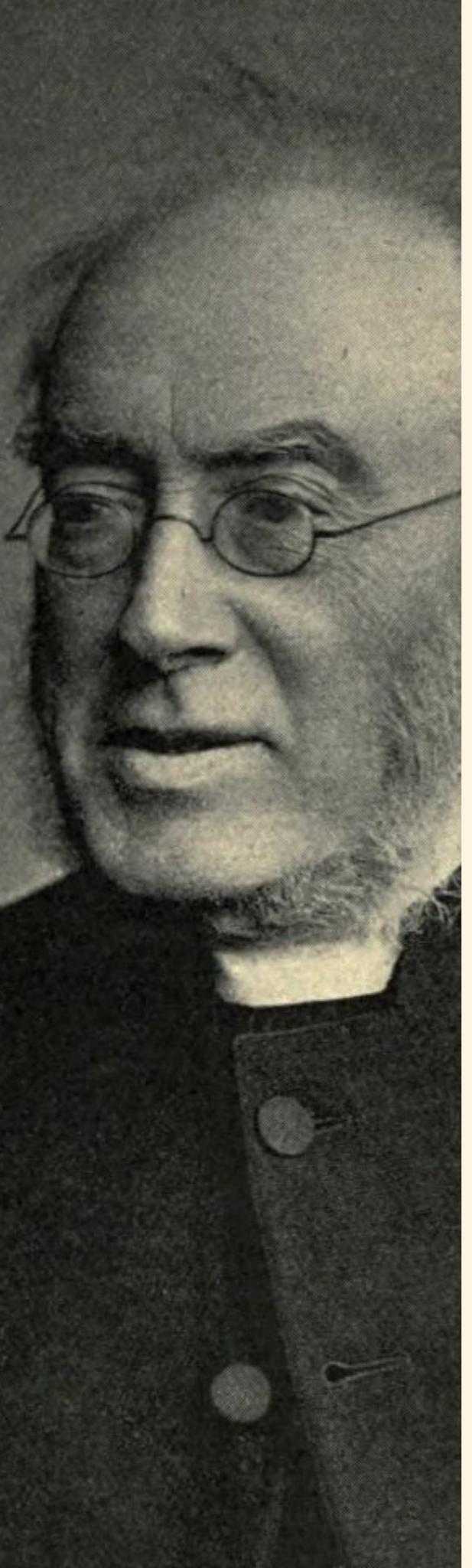
“

正典の形成にあたって、
初期において
教会の指導者層の干渉が
全くなかつたこと、
この問題を取り上げて論じた
教会会議はないこと、
公式の決定は
何もなされなかつたことは
注目すべき事実である。



“

正典は
自ら形をなしていった
ように思われる。
権威による干渉がなかった
というこの事実は、
現在われわれが持っている
福音書の真作性を
立証する大切な論拠であることを、
覚えなければならない。



“

なぜなら、
これらの正典となった書巻が
他の書巻を
全く圧倒し去ってしまったのは、
外からの
権威の力によったのではなく、
全く書巻自体の
重要性によるものであったことが
はっきりするからである。

-George Salmon

主の書物を調べて読め。
これらのもののうち、
どれも失われていない。
それぞれ自分の伴侶を
欠くものはない。
それは、主の口がこれを命じ、
主の御靈がこれらを
集めたからである。

イザヤ 34:16

Section 4-4

第4章のまとめ

旧約聖書の
正典性は
キリストが
認めていた

新約聖書の
正典性は
使徒性が
あるかどうか

聖書は
人の権威によらず
66巻の形と
なった

Chapter 5

聖書の読み解法

Section 5-1

聖書を読む 心の姿勢

碎かれた思い

Broken thoughts

Section 5-2

聖書読解法 基本編

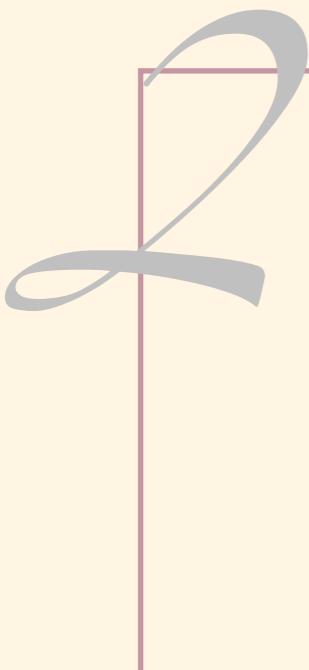


**常識的に
考える**

Think with common sense

字義的解釈

Literal interpretation



**文脈に沿って
考える**

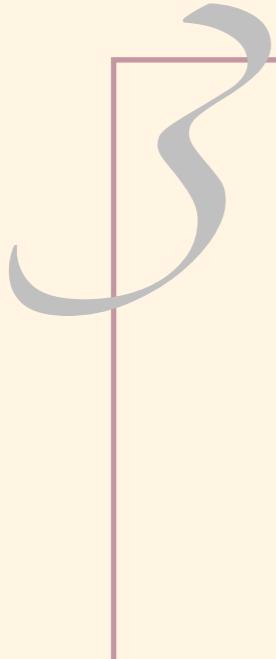
Think in context

いまだかつて
神を見た者はいない。

ヨハネ 1:18

父のふところにおられる
ひとり子の神が、
神を説き明かされたのである。

ヨハネ 1:18



全体の教えに
照らして
考える

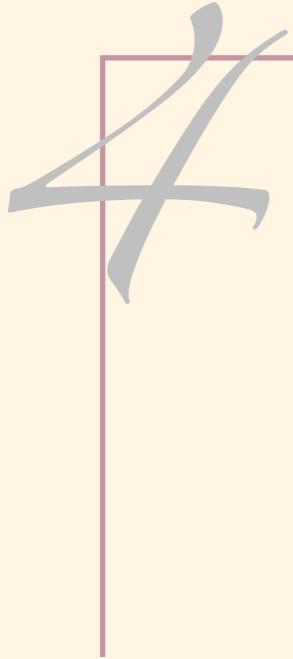
Think in light of the whole teaching

わたしは良い牧者です。

ヨハネ 10:11

わたしは、
彼らを牧する一人の牧者、
わたしのしもべダビデを起こす。
彼は彼らを養い、
その牧者となる。

エゼキエル 34:23



自分自身に
当てはめて
考える

Think about yourself

文脈と全体像の
バランスの中で
常識的に考える

Think common sense in a balance
between context and the whole picture

Section 5-3

聖書読解法 應用編

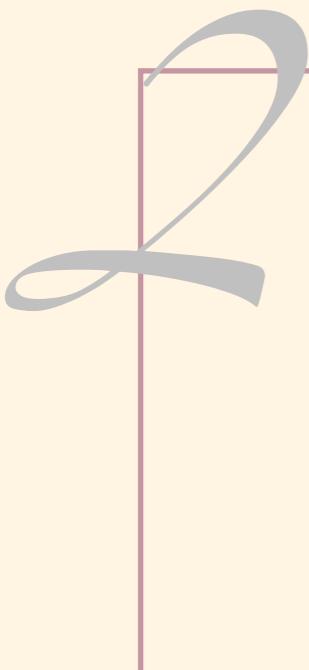


觀察

Observation

歴史的意味を 知的に理解する

Intellectual understanding
of historical meaning

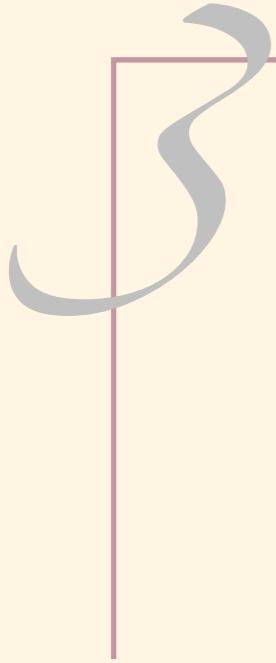


解釈

Interpretation

本質的意味を
抽出し
神の心を知る

Extract essential meaning
and know God's heart



適用

Application

現在的意味を 生活に当てはめる

Applying the present meaning to life

私（パウロ）は
エルサレムから始めて、
イルリコに至るまでを巡り、
キリストの福音を
くまなく伝えました。

ローマ 15:19

しかし今は、
もうこの地方に
私が働くべき場所はありません。
また、イスパニアに行く場合は、
あなたがたのところに立ち寄ることを
長年切望してきたので、
旅の途中であなたがたを訪問し、
しばらくの間あなたがたとともにいて、
まず心を満たされてから、
あなたがたに送られて
イスパニアに行きたいと
願っています。

しかし今は、
聖徒たちに奉仕するために、
私はエルサレムに行きます。
それは、
マケドニアとアカイアの人々が、
エルサレムの聖徒たちの中の
貧しい人たちのために、
喜んで援助をすることに
したからです。



觀察

Observation

エルサレムから始めて、
イルリコに至るまでを巡り、
キリストの福音を
くまなく伝えました。

ローマ 15:19

イルリコ



ユダヤ地方

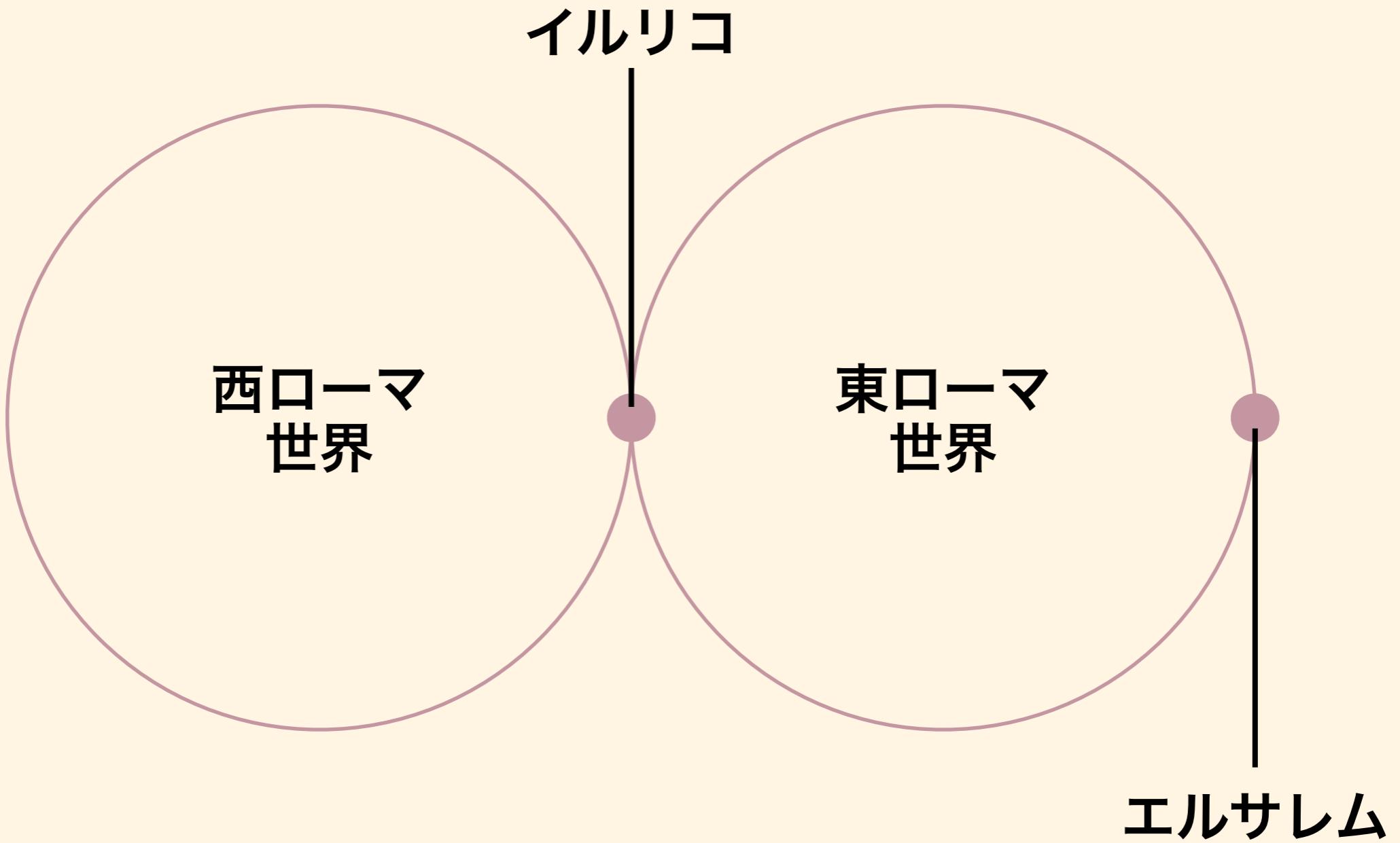


“

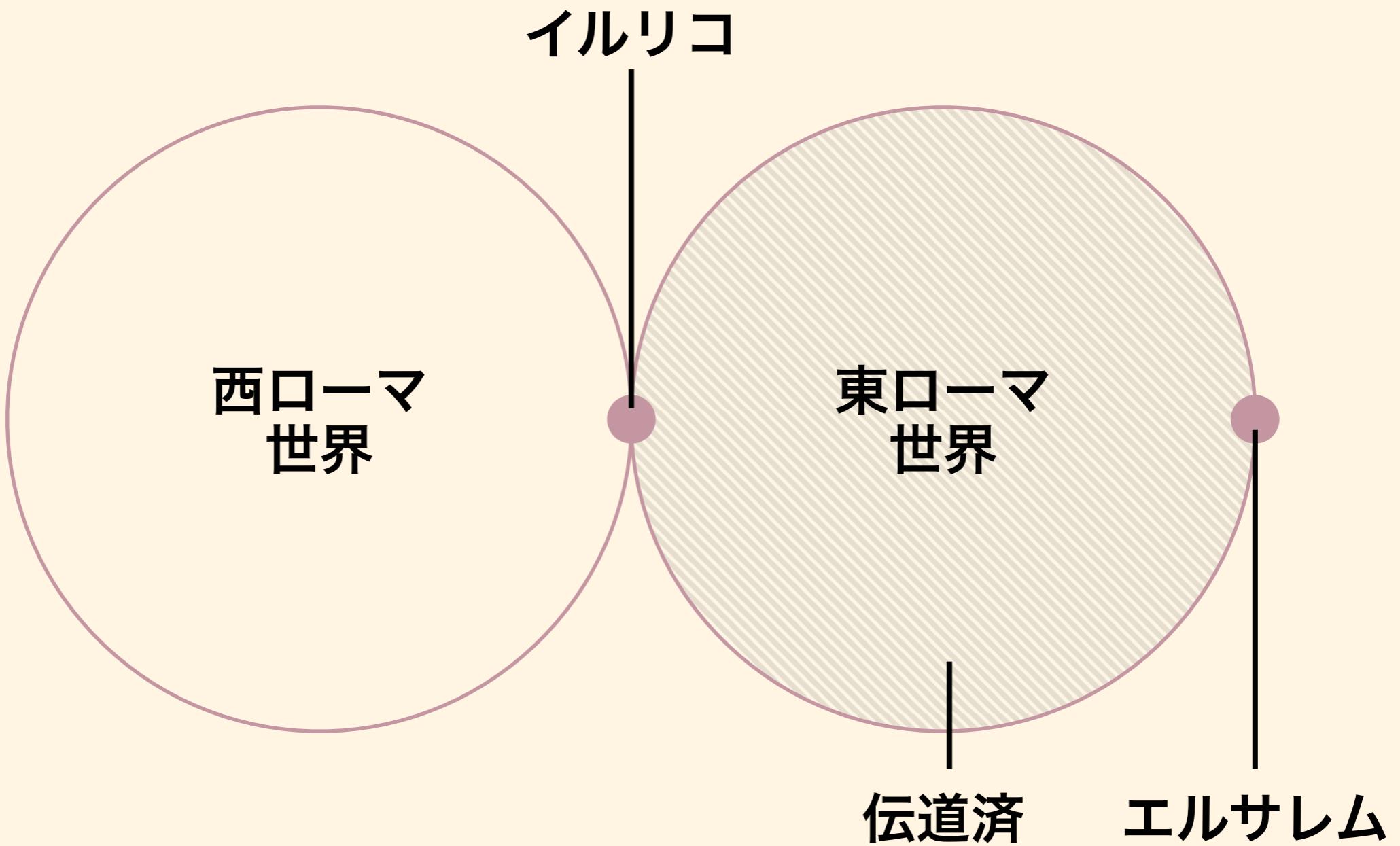
イルリコは
ローマ領
東部地方では
西端を
代表していた

-Izuta Akira

東西ローマ世界概念図



東西ローマ世界概念図



イスパニアに
行きたいと願っています。

ローマ 15:24



“

イスパニヤは、
今日の
スペインであり、
当時は
地の果てであると
考えられていた

-Izuta Akira

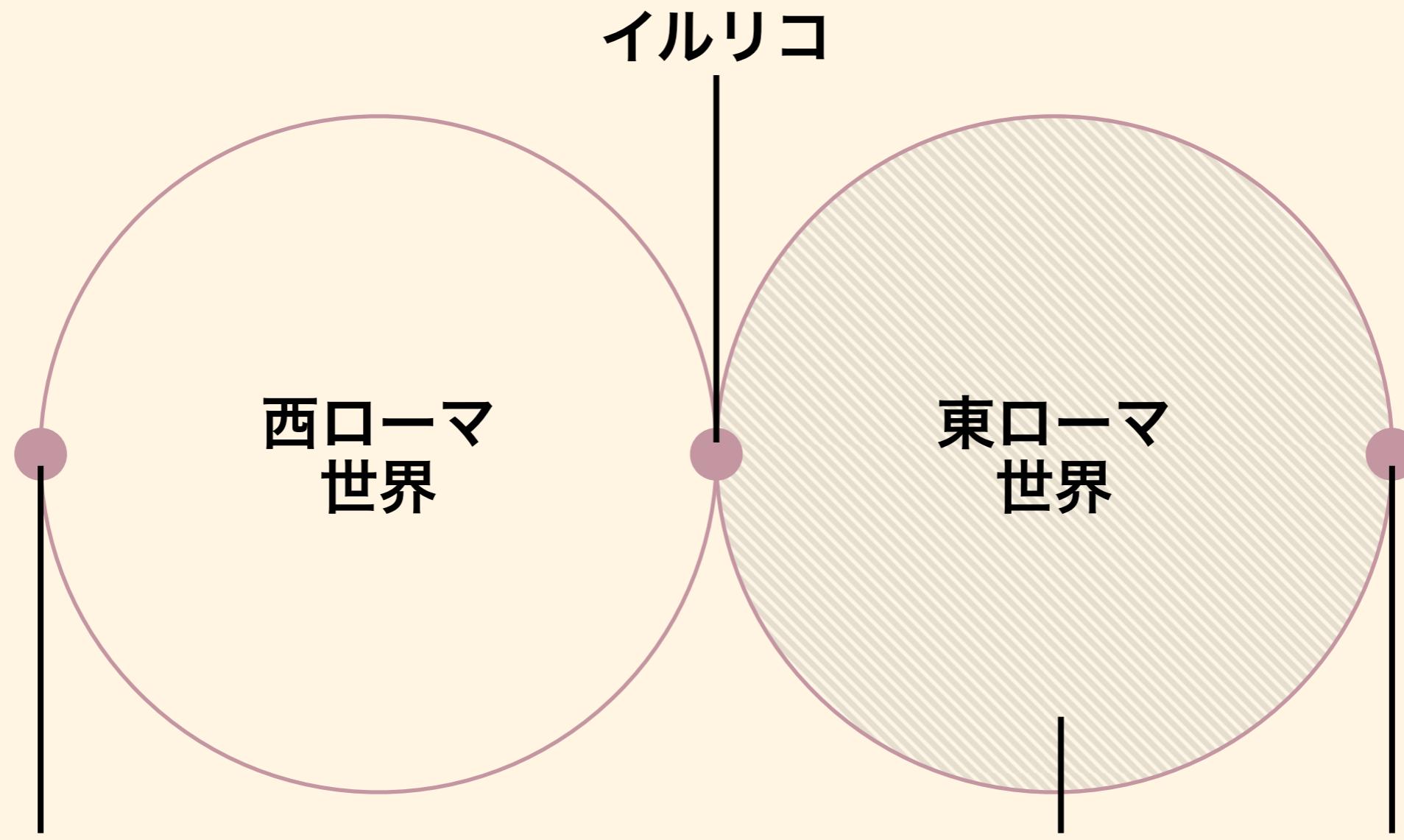
イルリコ



イスパニア

ユダヤ地方

東西ローマ世界概念図



イスパニア

伝道済

エルサレム

しかし今は、
聖徒たちに奉仕するために、
私はエルサレムに行きます。

ローマ 15:25

(異邦人教会が)
貧しい人たちのために、
喜んで援助をすることに
したからです。

ローマ 15:25

観察で分かった事実

01

パウロは東ローマ世界の開拓伝道は終わったと宣言した

02

パウロは西ローマ世界を開拓伝道するビジョンがあった

03

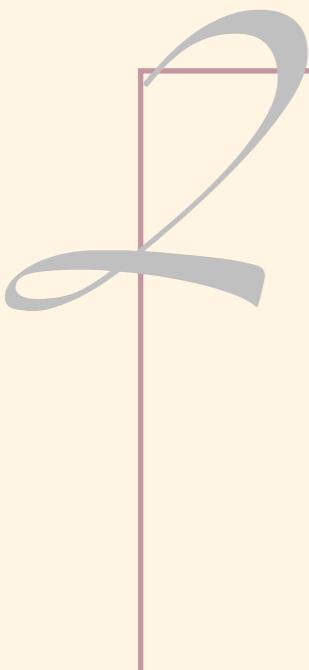
パウロはエルサレムに戻ろうとしている

04

パウロがエルサレムに戻る理由は異邦人教会からの献金をユダヤ人教会に届けるため

歴史的意味を 知的に理解する

Intellectual understanding
of historical meaning



解釈

Interpretation

01

パウロは東ローマ世界の
開拓伝道は終わったと宣言した

02

パウロは西ローマ世界を
開拓伝道するビジョンがあった

パウロの世界宣教への情熱

03

パウロはエルサレムに
戻ろうとしている

04

パウロがエルサレムに戻る理由は
異邦人教会からの献金を
ユダヤ人教会に届けるため

パウロは世界宣教へのビジョンを
いったん置いてまで
エルサレムに戻ろうとしている

ユダヤ人教会と 異邦人教会の一一致

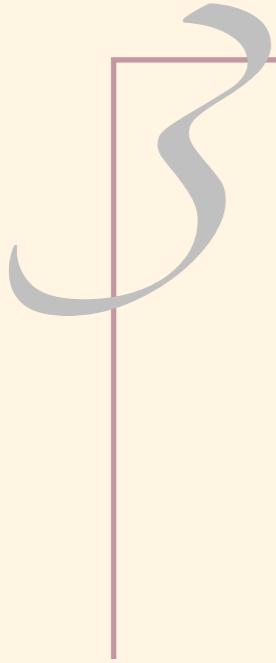
Unity of Jewish Church and Gentile Church

兄弟姉妹の一致

Unity between brothers and sisters

本質的意味を
抽出し
神の心を知る

Extract essential meaning
and know God's heart



適用

Application

働きをする動機は
兄弟姉妹への愛に
に基づいているか

Is Your Motivation for Working Based on
Love for Brothers and Sisters?

働きを愛して
兄弟姉妹を
愛していないことは
ないだろうか

Do you love work
but not your brothers and sisters?

現在的意味を
生活に当てはめる

Applying the present meaning to life

Section 5-4

第5章のまとめ

聖書の読解は
神に
教えていただく
姿勢をもって

聖書を読む
基本が
できていることが
大事

聖書を調べて
読むには
時間の確保が
必要

Whole Summary

全体まとめ

Summary Of Introduction

序論のまとめ

聖書が
神のことばである
ことの根拠を
深めたい

Chapter 1 Summary

第1章 聖書の構成 のまとめ

聖書を
分類することは
理解の助けになる

Chapter 2 Summary

第2章 聖書の靈感 のまとめ

聖書は神が
著者を導いて
語られた
神のことば

Chapter 3 Summary

第3章 聖書の写本と翻訳 のまとめ

聖書は
驚くほど
正確に
伝えられてきた

Chapter 4 Summary

第4章 聖書の正典問題 のまとめ

聖書の
正典化に
神の導きが
あった

Chapter 5 Summary

第5章 聖書の読解法 のまとめ

**聖書には
読み方がある**

EOF

- 参考資料

内田和彦『「聖書は初めて」という人のための本』いのちのことば社、1999年
ルイス・スペリー・シェイファー『聖書の主要教理』聖書図書刊行会、1985年
吉田隆『キリスト教の“はじまり”—古代教会史入門』いのちのことば社、2019年
ヘンリー・シーセン『組織神学』聖書図書刊行会、1961年
ジョシュ・マクドウェル『徹底検証キリスト教—信じる根拠はどこにあるのか 第一巻 聖書』アール・オー・エス企画、2007年
リー・ストロベル『ナザレのイエスは神の子か?—「キリスト」を調べたジャーナリストの記録』いのちのことば社、2004年
榎原康夫『実用聖書注解（聖書の正典と外典）』いのちのことば社、1995年
河村従彦『“聖書読み”的コツ』いのちのことば社、2015年
泉田昭『新聖書注解 新約2（ローマ人への手紙）』いのちのことば社、1973年

- 改版履歴

2020年2月 初版

2020年9月 改版
